

科目名	成人看護Ⅵ (アレルギー膠原病・女性生殖器疾患患者の看護・放射線診療と看護)					DP3 DP4		看護高等課程	
学年	1 年	分野	専門 成人看護	時間数	25 時間	担当 教員	田なべ 良平(4.5)、久保田 修平(4.5) 市川 浩嗣(4)、吉田 拓郎(8) 村山 有美(4)		
科目概要	看護職者として必要な免疫・アレルギー・女性生殖器疾患患者の治療に伴う看護について学ぶ。								
到達目標	主な免疫・アレルギー・女性生殖器疾患患者の看護の目的、特徴を知り、治療に伴う看護を理解する。								
回数	単元項目			授業内容			形態	担当教員	
1～4	アレルギー疾患・膠原病患者の看護			看護の目的、患者の特徴(身体的・心理的・社会的問題) 看護の役割、家族への援助、経過別看護			講義	吉田	
				主な症状と看護(アレルギー疾患の症状、膠原病の症状)					
				検査・治療・処置に伴う看護 (皮内反応試験、誘発試験、減感作療法)					
				主な疾患患者の看護(SLE、リウマチ)					
	感染症・結核患者の看護			看護の目的、患者の特徴(身体的・心理的・社会的問題) 看護の役割、家族への援助、経過別看護			講義		
				主な症状と看護(発熱、皮膚症状、消化器症状)					
			主な疾患患者の看護 (インフルエンザ、HIV 感染症、エイズ、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌、食中毒、結核、敗血症)						
5～6				女性生殖器疾患の基礎知識 女性生殖器のしくみとはたらき、症状とその病態生理、診察および検査			講義	田なべ	
7～8	生殖機能障害の看護			女性生殖器疾患の主な治療法(婦人科処置、薬物療法、放射線治療、避妊)、おもな疾患とその治療(主要、月経異常、子宮内膜症、性感染症(STD/STI))			講義	久保田	
9～10				女性生殖器疾患看護の基本 目的、特徴、看護の役割、看護の場とその特徴 女性生殖器疾患患者の看護 経過別看護、在宅看護・地域との連携、主な症状と看護、診察・検査・治療・処置に伴う看護、主な疾患患者の看護、子宮がん患者看護の事例			講義	村山	
11～12	放射線治療法			がん治療と放射線治療、放射線治療の特徴、放射線治療の適応、			講義	市川	
				放射線治療の実際(X線撮影、CT検査、MRI検査と超音波検査、IVR) 核医学、放射線治療、放射線療法を受ける患者の看護					
13	試験(1時間)						試験		
評価基準	吉田(40点)、田なべ(15点)、久保田(15点)、村山(15点)、市川(15点)の計100点満点とし、6割以上を合格とする。また、授業時間数の3分の2以上の出席が必要となる。								
評価方法	出席状況と講義への参加態度、課題レポート、筆記試験などで総合的に評価する。								
教科書	看護学入門Ⅶ 基礎看護Ⅲ 看護学入門Ⅸ 成人看護Ⅱ 必要時、資料等は配布する。								
履修上の 注意点									